

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第6部門第3区分  
【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2002-288214(P2002-288214A)  
【公開日】平成14年10月4日(2002.10.4)  
【出願番号】特願2001-91636(P2001-91636)  
【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 17/30

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 4 0 Z

G 0 6 F 17/30 3 4 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月17日(2005.3.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

計算機とデータベースとを接続した検索システムであって、  
ユーザからの検索要求を登録しておく検索予約登録部と、  
予め格納したルールに従って前記検索要求の重複を統合して統合検索要求を生成する重複統合部と、

前記検索予約登録部に登録された前記検索要求を統合した前記統合検索要求の内容に基づいて、前記データベースから情報を検索する検索システム部と、

前記データベースから情報を検索する際に、ユーザからの検索要求に基づいて、ユーザに配信するデータを生成する出力生成部とを有することを特徴とする検索システム。

【請求項2】

請求項1記載の検索システムであって、前記検索予約登録部において、現在および過去における検索要求の重複を調べて削除して、検索条件の統合を行うことを特徴とする検索システム。

【請求項3】

請求項2記載の検索システムであって、前記検索システム部は、統合された検索条件に基づいて得られる検索結果を、各ユーザが前記検索結果の重複を調べることによって、各ユーザが所望する検索条件に基づいてユーザ別に結果を予め定める様式に従って編集して配信することを特徴とする検索システム。

【請求項4】

請求項3記載の検索システムにおいて、ユーザ別に結果を編集する際に、ユーザが所望した検索結果内容に重複がある場合には重複を排除し、各ユーザ別に統合して編集した結果を配信することを特徴とする検索システム。

【請求項5】

請求項2または請求項3記載の検索システムであって、前記検索予約登録において過去の検索結果を少なくとも一つ以上保持しておき、ユーザからの検索要求を行う際に、ユーザから要求された鮮度情報に基づいて、予め定めた期間の間に検索されて保持しておいた検索結果の中から検索結果を求めるか、または新規に原データからの検索を行うかをユーザが選択する方法を具備したことを特徴とする検索システム。

【請求項6】

請求項 3 記載の検索システムであって、ユーザ間で重複する検索要求があって、それらの要求を統合して検索結果を得た場合、検索要求に基づいて得られた検索結果を要求した各ユーザに複製し、各ユーザ別に検索結果の重複を統合して配布することを特徴とする検索システム。

【請求項 7】

請求項 1 から 6 のいずれかに記載の検索システムにおいて、前記検索予約登録にもとづく検索を、予め定められた鮮度情報に基づいて予め定められた時間間隔で取得または配信することを特徴とする検索システム。